

〈好評発売中!!〉



純米酒 笑鴨 わらいかも

笑う鴨には福来る。
飲めば笑顔のうまい酒。



風評被害に苦しむアイガモ米生産者たちを応援したいー。
そんな思いから、このお酒は誕生しました。

茨城県「玉造合鴨水稻会」の生産者と長年交流を続けて来た「茨城アイガモ水田トラスト（水稻会の水田オーナーとなって米作り体験をする県内外に住む消費者グループ）」の有志メンバーが話し合い、アイガモ米での日本酒作りを発案。
米を酒に変えて、多くの人達に愛飲してもらおうというアイデアからスタートしました。

酒のネーミングから始まり、時間のない中、出発したこのプロジェクト。
メンバーの中に酒飲みはいるが、特に詳しい者がいる訳ではなく、とくかく全てが手探り状態。。
それでも、みんなで話し合い、なんとか形にすることが出来たことをここに讃えたいです。

原料のアイガモ米は「いのちの壺」という品種を使い、同県筑西市の「来福酒造」の協力で、2013年末に無事、完成。

今年は完成から2年目。
日本酒作りによって風評克服が出来ているかは分かりませんが、こうやってたくさんの方が関わり、知恵を出し合って一つの形に出来たことは大きな力になったと思いたいです。
色々な意味で、今年は踏ん張りどころなのだと思います。
また、みんなで話し合っって更に良いものにして行けたらと思います。

「たくさんの方に飲んでもらい、アイガモによる米作りが元気を取り戻せばうれしい。」とトラストの代表が語るように、
心底みんなが笑える日が来ることを願ってやみません。

どうか、皆さん、たくさん飲んでください！
そして、また知恵を出し合いましょう！



蔵元

茨城県筑西市
来福酒造

原料米

茨城県行方市
アイガモ米

生産者

玉造合鴨水稻会

消費者グループ

茨城アイガモ水田トラスト

蔵元

来福酒造